

＜「歩くまち・京都」の実現に向けた検討体制について＞

- ・「歩くまち・京都」の実現に向けて、平成22年1月に、「歩くまち・京都」総合交通戦略を策定し、①「既存公共交通」の取組、②「まちづくり」の取組、③「ライフスタイル」の取組の3つの柱の下、88の実施プロジェクトを着実に推進してきた。
- ・一方、今後本格化する人口減少社会の到来など、社会の変化を見据えた取組の充実も必要となっており、特に、公共交通については、人口減少による負のスパイラルも強く危惧される。
- ・このため、専門家の知見をいただきながら、公共交通の取組を中心に、今後10年間で特に重点をおいて取組むべき施策の洗い出しと具体化の検討を行う。
- ・この検討会議の成果を踏まえて市民公募委員も含む幅広い分野の委員で構成し、戦略の進捗を総合的に点検する「歩くまち・京都」推進会議においても議論し、戦略の充実や京都市基本計画の次期実施計画に活かしていく。

